

埼玉県観光農園における農業 ICT を活用した効率的営農の実現に向けた取り組みについて

NTT 東日本 埼玉事業部(取締役 事業部長 笠井 澄人)と、越谷いちごタウン(越谷市、越谷いちご団地生産組合 組合長 木村友和)は共同で、いちご栽培の生産性向上を目的とした効率的な営農の実現に向け、センサーネットワークとクラウドシステムによる農業 ICT を活用した取り組みを実施いたします。

本取り組みでは、越谷市の「越谷いちごタウン」にて、都市近郊での農業経営に取り組むいちご生産者に、NTT 東日本が開発中であるセンサーネットワークとクラウドシステムを提供いたします。定期的にはいちご栽培施設の環境情報を取得し、四季等の影響による環境変化を客観的に数値で把握することで、施設栽培の効率化にどれだけ寄与できるのか評価をいたします。

従来、手作業で実施していた温度・湿度・日射量等の環境情報の収集を自動化し分析することで、環境情報管理の効率化を図り、環境変動による被害を未然に防止することを可能とします。また、いちごの安定生産と品質向上への貢献度についても検証するとともに、「越谷市」および「越谷いちご団地生産組合」と情報を共有し、農業の生産性向上を図る取り組みを推進いたします。

本取り組みによって得られる成果により、「越谷いちごタウン」が観光農園として取り組んでいる農業振興や地域の活性化にも貢献してまいります。

記

1. 目的

「越谷いちごタウン」において、栽培施設にセンサーを設置し、温度・湿度・日射量等を自動で収集し、いちご栽培の生産従事者が分析を行うのに必要な環境情報を提供することで、いちご栽培の効率化及び品質向上を目指します。

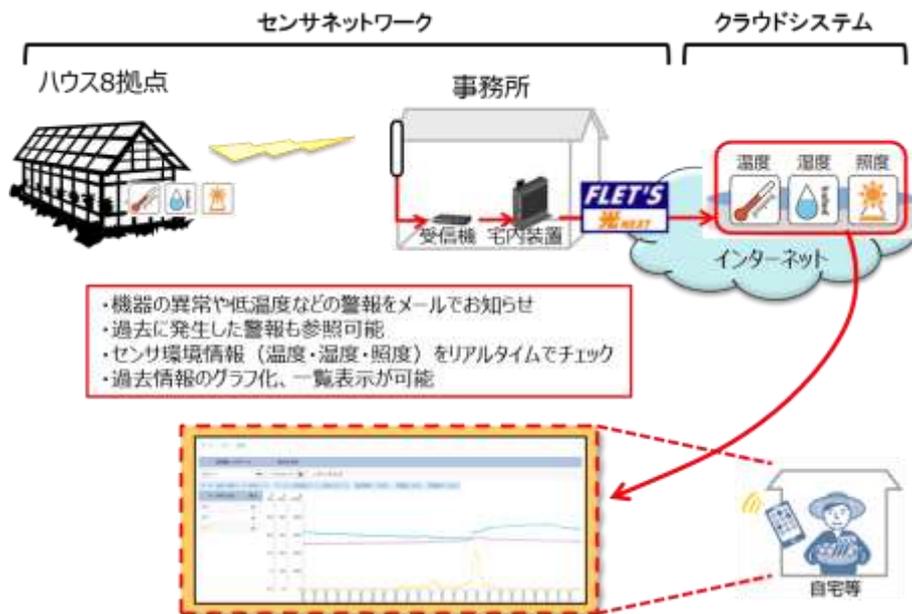
2. 実施期間

2016年3月1日 ～

3. 対象

「越谷いちごタウン」8棟の栽培施設の環境情報を収集いたします。

<環境情報収集イメージ>



4. 各社の役割

- NTT 東日本 埼玉事業部 : 光回線の提供、センサーネットワークとクラウドシステムの提供
- 越谷市(農業技術センター) : 生産農家による農業 ICT を活用した効率的な施設栽培の実践・検証支援、農業 ICT の調査研究
- 越谷いちご団地生産組合 : 農業 ICT を活用した効率的な施設栽培の実践・検証

<実施体制図>

